



渋谷区立鉢山中学校 学校だより

挑戦(Challenge) 創造(Create) 対話(Communicate)

校長 小幡 政明

次のグラフをご覧ください。

春されば まづ咲くやどの 梅の花

ひとり見つつや 春日暮らさむ

やまのうえのおくら
山上憶良

冒頭の和歌は万葉集に載っているものです。意味は、「春になるとまず咲く我が家の梅の花を、一人見ながら春の日を過ごそう。」というものです。まだまだ、寒い日が続いていますが、校庭の梅のつぼみも膨らんできました。2月4日は立春です。暦の上ではもう春がやってきます。

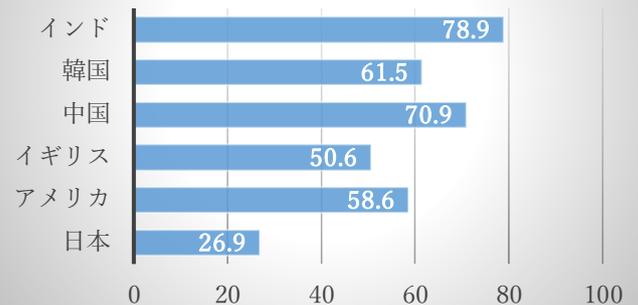
Think globally

今年度、鉢山中学校は、NIE実践指定校に認定され、NIE（新聞活用教育）に取り組んでいます。毎朝、新聞3紙が無料で学校に届けられ、それらを授業に活用しています。具体的には、2年生、3年生で新聞記事を紹介し、それについての自分の考えを述べる3分間スピーチを毎日実施しています。2年生では、取り扱う新聞記事に制限を設け、日本の各都道府県を取り扱った記事（一度取り上げた都道府県は使えません。）で、スピーチしました。現在は、世界各国を取り扱った記事に限定してスピーチを続けています。社会科の授業では、「経済」「文化」「教育」「スポーツ」など、テーマごとに記事を集め、コメントを書き、壁新聞を作成しました。

また、1年間を通して、全校で取り組んでいるアートマイル協働授業では、12月にインドネシアの中学校とオンラインで交流し、SDGsの課題について話し会いました。共同制作の壁画は、本校分を完成し、インドネシアで残り半分を作成してもらっています。

これらの学習を通して、皆さんは、社会に対する見方や世界の課題についての考え方を大きく広げてきています。

自分の行動で国や社会を変えられると思う



これは、「18歳意識調査—国や社会に対する意識（6カ国調査）—」のデータです。昨年1月から2月に6カ国の17～19歳の男女1000人を対象に調査したものです。「自分の行動で国や社会を変えられる」と思っている若者が、日本では、とても少ないことがわかります。日本の次に値の低いイギリスでも50%以上の若者が「変えられる」と思っています。インドでは、約8割の若者がそう考えています。皆さんはどう思いますか。「変えられる」と思いますか、「変えられない」と思いますか。「そんなこと考えたこともない。」というのが、正直な感想でしょうか。「目の前のことで精いっぱい、そんな余裕はない。」と。

しかし、皆さんとほぼ同年代（3年生は、3年後には18歳）の他国の若者は、自分の国や社会についてしっかりとした意識をもっています。もしかすると、日本の若者の「変えられる」と答えた割合が低いのは、「変えられない」という人が多いのではなく、「そんなこと考えたこともない。」という人が多いのかもしれませんが。

皆さんは、SDGsについての学習で、世界には解決しなければならぬ課題が多いことを学びました。新聞を読んで、社会の諸問題について考えました。それが、社会や世界を変えていくスタートです。ぜひ、社会や世界の課題についての意識をもち続けてください。

1月のchallenge

書初め会 13日(金)

1年生から3年生まで、2時間ずつ体育館で書き初め会を開催しました。講師として公益財団法人日本習字の教授である元木里奈先生と鈴木幸代先生にご指導いただきました。

はじめに先生から書き初めの書き方を教えていただき、その後は各自で楷書体と行書体の課題に取り組みました。どの生徒も2時間の間にみるみる上達し、素晴らしい作品を仕上げることができました。



しぶやニュー駅伝

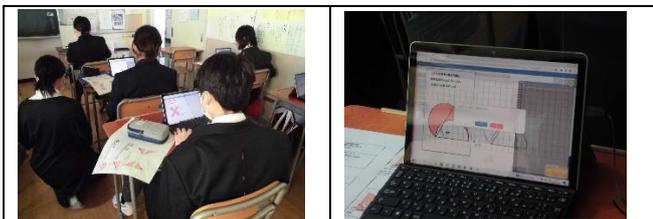
15日(日)

渋谷区の恒例行事、1月のしぶやニュー駅伝が3年ぶりに開催されました。本校からは、男子2チーム8名、女子2チーム8名の計16名の生徒が参加しました。当日は、快晴で、比較的暖かく走りやすい天候でした。昨年の11月から朝練習を繰り返し、本番に臨みました。選手全員が、自分の力を思う存分に発揮することができました。また、来年に向けて新たな意欲が湧いてきた駅伝大会となりました。

数学プログラミング授業

20日(金)

鉢山中学校では、株式会社mixiと連携して、プログラミングの授業を実施しています。今回は、1年生の数学で、mixiの開発したソフトを活用して、さまざまな図形の面積を求める授業を行いました。タブレットを活用して、一人一人が自分のペースで学習を進めることができました。同じ面積を求めるのにもいくつかの方法があり、一人一人が自分なりの方法を発見していました。



セーフティ教室

28日(土)

本年度2回目のセーフティ教室を開催しました。テーマは、「ケータイ、スマホの安全な使い方」です。株式会社NTTドコモの方に来ていただきご講演いただきました。SNSトラブルなどに巻き込まれないよう繰り返し学んでいくことが大切です。



1月のcreate さみどり祭(展示部門)

28日(土)にさみどり祭の展示部門を開催しました。3年ぶりの開催となります。以前は舞台発表の部門と同じ日に開催していましたが、作品の充実具合から考えて、展示部門を年度の終盤のこの時期に設定しました。生徒たちの1年間の学習の成果です。豊かな個性、高い芸術性、地道な努力が感じられるもの、社会性の高いレポートなどなかなかの力作ぞろいです。

当日は、たくさんの保護者の皆様に参観していただきました。ありがとうございました。



美術

技術



家庭科



I組美術